

ご注意ください 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本紙に掲載されている記事は、内容(期日や施設等)が変更または中止となる場合があります(最新情報は各申込先・問合せ先へ)。なお、施設等をご利用の際は、各施設でお願いしている感染症対策にご協力ください。

受け付けています 東京都パートナーシップ宣誓制度

11月1日から、東京都パートナーシップ宣誓制度の運用が開始されます。この制度は、生活上の不便を軽減すること等を目的に、LGBT等

のパートナーシップ関係にある2人による宣誓・届出により、都が受理証明書を発行するものです。手続は原則オンラインで、制度の運用開始に先立ち、受け付けを開始しています。詳細は都ホームページをご覧ください。

【問合せ】人権同和・男女共同参画課 人権同和担当 ☎5608-6322



区の世帯と人口(10月1日現在)

世帯 16万1473 (+ 467)
人口 27万9320 (+ 432)
男 13万7736 (+ 265)
女 14万1584 (+ 167)



*住民基本台帳による * ()内は前月比

講座・教室・催し

内=内容 種=種別 対=対象 定=定員 費=費用・入場料 持=持ち物 申=申込み 問=問合せ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座・教室・催しが中止または延期となる場合があります(詳細は、各申込先・問合せ先へ)。なお、参加に当たっては、マスクの着用や手指消毒等、各会場での感染症対策にご協力ください。

Table with 5 columns: 区分, 名称, とき, ところ, 対象・定員・費用・申込み・問合せ等. Rows include legal consultation, neighborhood activities, exchange meetings, eco-lectures, nature observation, and health/welfare classes.

☎=電話 FAX=ファクス ㊚=Eメール 🌐=ホームページアドレス

講座・教室・催し

内=内容 種=種別 対=対象 定=定員 費=費用・入場料 持=持ち物 申=申込み 問=問合せ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講座・教室・催しが中止または延期となる場合があります(詳細は、各申込先・問合せ先へ)。なお、参加に当たっては、マスクの着用や手指消毒等、各会場をお願いする感染症対策にご協力ください。

区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
子育て・教育	コース型「キッズチアダンス」 「ジュニアチアダンス」の1回体験 	10月26日(水)~12月28日(水)の▶キッズチアダンス=水曜日午後3時15分~4時15分 ▶ジュニアダンス=水曜日午後4時25分~5時25分、金曜日午後4時半~5時半 *いずれも11月4日・23日を除く	スポーツプラザ梅若(墨田1-4-4)	対小学生以下 定各先着12人~20人 費1100円 *体験後は残り回数×1100円 持ポンポン(お持ちの方のみ)、室内用の運動靴、タオル、飲物 *動きやすい服装で参加 申事前にスポーツプラザ梅若 ☎5630-8880へ *内容等の詳細は問い合わせるか、スポーツプラザ梅若のホームページを参照
	“速く走るための体の使い方を学ぶ” 吾孺の里「走り方教室」	11月13日(日)午前10時~正午	八広地域プラザ(八広4-35-17)	対小学生 定先着30人 費無料 持室内用の運動靴、飲物 申事前に八広地域プラザ☎6657-0471へ *受け付けは11月6日までの午前9時~午後8時
仕事・産	“創業に役立つ情報や各支援機関がわかる” 墨田区の創業支援に関するパネル展示 	10月21日(金)~27日(木)の開館時間中 *最終日は正午まで	ひきふね図書館(京島1-36-5)	内創業に役立つ情報や各支援機関についてのパネル展示 対創業に関心がある方 費無料 申期間中、直接会場へ 問▶日本政策金融公庫江東支店☎0570-031092/上野支店☎0570-032371 *受け付けは月曜日~金曜日の午前9時~午後5時(祝日を除く) ▶経営支援課経営支援担当☎5608-6185 *内容等の詳細は左記コードの区ホームページを参照
	読書週間特集展示「図書館員が選ぶおすすめの本」(読書週間関連行事)	10月21日(金)~12月14日(水)の開館時間中		費無料 申期間中、直接会場へ 問ひきふね図書館☎5655-2350
文化・スポーツ	健康体力づくり教室「太極拳」	10月26日~11月16日の毎週水曜日午後2時~3時	スポーツプラザ梅若(墨田1-4-4)	対18歳以上の方 定各先着60人 費各510円 持室内用の運動靴、タオル、飲物 *動きやすい服装で参加 申事前に直接スポーツプラザ梅若☎5630-8880へ *内容等の詳細は問い合わせるか、スポーツプラザ梅若のホームページを参照
	読書週間講演会「読書を支える人たちがいます」(読書週間関連行事)	11月3日(祝)午後1時~3時	▶会場=ひきふね図書館(京島1-36-5) ▶オンライン=参加者の自宅等 *オンライン会議システム「Zoom」を使用	内出版業界で活躍する方々による、本をつくることに関する講演【講演】富澤凡子氏(柏書房株式会社代表取締役社長)ほか 定▶会場=先着20人 ▶オンライン=先着50人 費無料 申事前に、ひきふね図書館☎5655-2350へ *墨田区立図書館のホームページからも申込可
	日曜成人水泳教室「背泳ぎマスター教室」(全4回)	11月6日~27日の毎週日曜日午後3時15分~4時5分	両国屋内プール(横網1-8-1)	対クロールで12.5m以上泳げる16歳以上の方 定先着12人 費4400円 *別途、施設利用料の支払いが必要 持水泳帽、水着、タオル、ゴーグル 申事前に直接、両国屋内プール☎5610-0050へ *内容等の詳細は申込先へ
	まちかどコンサートin緑図書館	11月13日(日)▶午後2時~2時半 ▶午後3時~3時半	緑図書館(緑2-24-5)	内今年創立50周年を迎える新日本フィルハーモニー交響楽団によるクラシックコンサート 定各先着20人 費無料 申10月21日午前9時から緑図書館☎3631-4621へ *墨田区立図書館のホームページからも申込可
	外国人のための防災ツアー 	11月20日(日)午前9時45分~11時半	錦糸公園(錦糸4-15-1)	【内容】火を消す方法、救急車を呼ぶ方法を学ぶ 【対象】区内在住の在学・在外の外国人の方または自分の国が外国の方 *15歳以下の人は、保護者(お父さん・お母さんなど)との参加が必要 【定員】先着20人 【費用】無料 【申込み】事前に住所・名前・生まれた日・国籍・話す言葉・電話番号・通訳が欲しいかを、電話またはEメールで文化芸術振興課都市交流・国際担当☎5608-1459・EメールBUNKASHINKOU@city.sumida.lg.jpへ *受け付けは、11月4日午後5時まで
すみだを代表する製品をつくる職人「すみだマイスター」から教わる「千支卵」江戸木目込人形作り	11月23日(祝)午前10時~午後4時 *途中1時間の休憩あり	すみだ産業会館(江東橋3-9-10)	対中学生以上 定先着20人 費2500円(材料費) 申10月22日午後1時から電話で、すみだ産業会館☎3635-4351へ	
イベント	緑と花の学習園「菊の展示」 	10月29日(土)~11月27日(日)の午前9時~午後4時 *祝日を除く	緑と花の学習園(文花2-12-17)	内緑と花のサポーター(緑化ボランティア)が育てた菊の展示 費無料 申期間中、直接会場へ 問環境保全課緑化推進担当☎5608-6208
	ソラのねマルシェ	10月30日(日)午前10時半~午後5時 *売り切れ次第終了	隅田公園そよ風ひろば(向島1-3)	内区内の商店によるハロウィンイベント 費無料 *購入費は自己負担 申当日直接会場へ 問▶墨田区商店街連合会☎5608-1111(内線5437) ▶産業振興課産業振興担当☎5608-6187

エスディージーズ すみだSDGsステーション

SDGs [Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)] は、人類がこの地球で暮らし続けていくために2030年までに達成しなければならない世界共通の17の目標です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

目標達成に向けて知っておきたい理念や特徴をご紹介します
SDGsで実現する世界“目標1 貧困をなくそう”

SDGsには、17の目標(ゴール)が掲げられています。各目標は、どのような課題を解決しようと呼びかけているか、1つずつ考えたいと思います。

今回は、目標1「貧困をなくそう」についてです。「地球上のあらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」というテーマのもと、7つのターゲットで構成されています。世界には、生活に困るほどの「貧困」に苦しむ人が大勢います。日本における現在の物価高騰が私たちの生活を圧迫している現状を考えると、身近なこととして考えられるのではないのでしょうか。

区では、ウクライナ危機を発端とする原油・原材料価格の高騰や円安の進行に伴う物価高騰等の影響を踏まえ、コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」政策パッケージを打ち出しました。

これは、区民の生活を守ったり、事業者を支援したりする事業をまとめたものです。その中から、子育て世帯生活支援の1つをご紹介します。

区では、食費等の物価高騰等に直面する子育て世帯(非課税世帯等)に対する支援として、児童1人あたり10kgの米を支給しています。今回支給した米は、本区の友好都市である栃木県鹿沼市で生産されたものです。区と深い関わりがある鹿沼市の協力を得て支援を行うことは、これもまた目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取組となっています。

このように、ある1つの目標の達成をめざすことで、別の目標にも取り組むことができる相互的な影響も、SDGsを推進するうえでの重要なポイントです。

【問合せ】SDGs未来都市政策調整担当 ☎5608-6231

